記者発表資料

令和6年9月17日

保健福祉部社会福祉課援護恩給班

担当：岩見、早坂、曾我

電話：022-211-2563

e-mail：syahuke@pref.miyagi.lg.jp

旧ソ連抑留中死亡者遺骨の伝達について

この度、旧ソ連抑留中死亡者埋葬地から帰還された御遺骨について、本県在住者の申請に基づきDNA鑑定を行った結果、本県出身者であることが特定された旨、厚生労働省から通知がありました。

このため、下記のとおり遺族に御遺骨を伝達します。

記

1 伝達日時等

- (1) 日 時 令和6年9月24日(火)午後2時30分から
- (2) 場 所 御遺骨受領者宅(石巻市内)
- (3) 伝 達 者 保健福祉部社会福祉課長
- (4) その他 取材を希望される場合は、別添様式により事前に御連絡
ください。

2 戦没者氏名等

- (1) 氏 名 二階堂 質郎(にかいどう しちろう)様
- (2) 生年月日 明治43年3月20日
- (3) 所属部隊 歩兵第289連隊
- (4) 階 級 陸軍軍曹
- (5) 死 亡 日 昭和21年6月28日(享年36歳)
- (6) 死亡場所 ハバロフスクゴーリン
(コムソモリスク北方100キロメートル)

3 御遺骨受領者

- (1) 氏 名 二階堂 芳正(にかいどう よしまさ)様
- (2) 続 柄 長男

1 戦没者遺骨の身元特定のためのDNA鑑定

平成15年度から、遺留品等の手掛かり情報がある場合に戦没者を特定の上関係遺族に連絡し、遺族の申請に基づき身元特定のためのDNA鑑定を実施。令和3年10月以降は手掛かり情報のない場合にも鑑定申請に対応。

※平成15年度から令和6年7月末までに、遺族からの申請7,852件、審議件数6,264件、身元判明1,270件となっている。

2 今回の特定に至った経緯

(1) 埋葬地に係る関係資料概要

ロシア連邦ハバロフスク地方「第4923野戦病院・ゴリン居住地区墓地／第5収容所・第4923野戦病院墓地」埋葬地については、旧ソ連政府より提供された「抑留中死亡者名簿」によると、「第4923野戦病院・ゴリン居住地区墓地」213名、「第5収容所・第4923野戦病院墓地」120名の合計333名が掲載されており、その埋葬図が提供されている。

旧ソ連政府等提供資料と厚生労働省保管資料を照合調査した結果、「二階堂質郎」様が、「第4923野戦病院・ゴリン居住地区墓地／第5収容所・第4923野戦病院墓地」埋葬地に埋葬されていることが確認できた。

(2) 遺骨の収容等

遺骨収集派遣団は、次の日程において、上記埋葬地（ハバロフスク地方ゴーリン村北方郊外）に埋葬されている183柱の御遺骨を収容した。

H29. 7. 4～H29. 7. 19 H29. 7. 25～H29. 8. 9

H30. 7. 24～H30. 8. 8 H30. 8. 28～H30. 9. 12

R元. 7. 23～R元. 8. 7 R元. 8. 20～R元. 9. 4

(3) DNA鑑定の結果

上記(1)(2)により、当該埋葬地から収容した御遺骨のうち、DNA鑑定の検体が採取できた185検体とDNA鑑定を希望される御遺族との間で鑑定を実施したところ、平成30年9月1日に収容された御遺骨1柱から宮城県在住の御遺族と親族関係が存在するとの結論が得られ、「二階堂質郎」様の御遺骨と判明した。

3 本県における伝達実績

DNA鑑定が導入された平成15年度から、これまでに本県が伝達した御遺骨の数は次のとおりで、今回で25件目となる。

年度	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
柱	0	1	1	4	1	1	3	0	0

H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
1	2	4	1	2	0	0	0	0	0

R4	R5	R6	計
1	1	2	25

遺骨伝達式 取材申込書

※伝達式は、御遺骨受領者の自宅にて行いますので、撮影機材の大きさや、取材人数などについて御配慮をお願いいたします。
受領者の自宅住所は、申し込みいただいた後に御連絡します。

	社名	当日取材 代表者氏名	左記代表者携帯番号	当日取材 人数【2人まで】	備考